

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	Atezolizumab maintenance 4週
診療科名	呼吸器内科
診療科責任者名	大槻歩
適応がん種	進展型小細胞肺癌
保険適応外の使用	☐ 有 ☒ 無
入院外来区分	☒ 入院 ☒ 外来

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	SCLC-28
登録日・更新日	2025年10月28日
削除日	
出典	テセントリク適正使用ガイド
入力者	島田 紀香

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	アテゾリズマブ(遺伝子組換え) (テセントリク)	点滴静注840mg	1680mg/body	☐ IV ☒ DIV ☒ CVポート ☐ 側管 ☐ その他()	60分※	day1
	生理食塩液	250mL				

1コースの期間	28日
投与間隔の短縮規定	☐ 短縮可能(日)・ ☒ 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%
減量・中止基準	【投与開始基準】 好中球数 ≥1500 / μ L 血小板数 ≥10万 / μ L ヘモグロビン値 ≥9.0 g/dL AST、ALT ≤100U/L ※肝転移が認められる場合: ≤200U/L 総ビリルビン ≤1.3mg/dL 血清クレアチニン値 ≤1.8mg/dL
催吐性リスク	最小度
前投薬	なし
支持療法(その他)	なし
その他の注意事項	※忍容性に応じて60分→30分と短縮可能 ・出典文献での対象患者:化学療法歴のない進展型小細胞肺癌患者 ・投与時には0.2又は0.22 μ mのインラインフィルターを使用すること ・【免疫チェックポイント阻害薬を使用する際の注意事項】を参照 ・テセントリク1200mgの3週間隔投与でmaintenance治療を開始している患者において、テセントリク1680mgの4週間隔投与への切り替えは可能である。